

(別紙) 地域発 元気づくり支援金 大北地域 優良事例一覧表(平成29年度実施事業)

地域振興局	事業区分	ソフト・ハード	事業名	実施主体	事業の概要	事業費(円)	事業の評価	
							うち支援金額(円)	
北アルプス	6(オ) その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	信濃大町の食の魅力整備発信事業	信濃大町の食 おいしいプロジェクト準備委員会	地元の食の魅力を掘り起こし、新たなブラッシュアップされたメニューの開発や試食会を開催する。また、地元食材の生産者と料理を提供するシェフとをつなぐ地産地消の仕組みをつくることで、一元化した「大町の食」の魅力を全国へ発信する。	2,732,503	2,160,000	農家や生産者と協働して地元食材を活用した料理メニューの開発やイラスト入りのリーフレットの作成、料理講習会等が開催され、地元食材の魅力の再発見、地産地消の仕組みづくりとなる事業に取り組まれました。今後も関係者間の緊密な連携が図られることで、地域の食の魅力が広く発信される事業となることが期待できます。
北アルプス	6(イ) 農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	マーケットインに立ったりんご生産とブランド化～生産者が消費者に直接届けます～	あっぷるぼういず	松川村産りんごの認知度向上によるブランド力の確立と、品質の安定化を図るため、村内の若手生産者を中心に信州りんごのオリジナル品種の流通量が少ない地域等で消費動向調査や消費宣伝を実施する。	1,271,412	979,000	松川村産りんごの認知度向上によるブランド力を確立するため、若手生産者たちが中心となり、信州りんごのオリジナル品種の流通量が少ない地域等へ直接赴いての消費動向調査及び消費宣伝が行われました。また、りんごの品質の安定化を図るため、行政機関と連携した勉強会やデータに基づいた土づくり等が行われました。引き続きりんごに適した土づくりを行うとともに、消費者へ直接届ける活動が継続されることで、松川村産りんごの知名度向上とブランド構築につながることを期待できます。
北アルプス	5 環境保全、景観形成	ソフト	木流笠地蔵コミュニティー広場整備事業	アルプスの会	住民による白馬駅東側のコミュニティー広場の整備事業として、道路脇への石積みやシバザクラ・ハイビヤクシン等の植栽を行うことで、白馬駅周辺の魅力の向上とともに、観光客や地域住民が快適に利用できる場としての活用を図る。	1,261,320	945,000	白馬駅東側のコミュニティー広場を、観光客や地元の人が快適に利用できるよう、石積みやシバザクラ・ハイビヤクシン等の植栽を行ない、白馬村の玄関口である駅周辺の魅力を向上させる取組が行われました。整備された場所が観光客や地域住民の憩いの場所として広く活用されることを期待できます。
北アルプス	6(オ) その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	砂防施設を活用した新たな観光事業の推進	長野県治水砂防協会姫川支部	砂防施設が多い地域の特性に着目し、「砂防ダムカード」やパンフレットを作成・配布し、新たな観光資源として活用するとともに、防災施設としての認知度向上を図る。あわせて、施設周辺の保全活動を住民との協働により行い防災意識の向上に資する事業として実施する。	649,695	487,000	既存の特色ある砂防施設を新たな観光誘致の資源とするため、砂防ダムカードを作成・配布することで誘客につなげられました。また、施設周辺の保全活動が地域住民の協働で行われ、防災意識の向上が図られました。更に事業のブラッシュアップが行われることで、観光誘客のツールとなることが期待できます。